



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.39

西仙北地域の大巻地区で多種多様なコンクリート製品の設計・加工を行っているのが、昭和コンクリート株式会社秋田工場（本社・岐阜県）です。

同社は、1956（昭和31）年に創業し、1966（昭和41）年に旧西仙北町に秋田工場を設立。昨年で本社創業60周年、秋田工場は設立50周年を迎え、今年の9月に秋田県から「誘致企業永年立地表彰」を受賞するなど確かな技術で、地域の交通網やまちづくりを支えてきました。

同工場では、道路や農業用水路のU型側溝やカルバート（暗渠）などを発注者の要望に応じ、大小さまざまな製品を製造して



創立60年を超える高度技術

昭和コンクリート工業株式会社

秋田工場〔西仙北〕

製造品目／コンクリート製品

従業員数／42人

★今回の案内人は工場長の田村裕行さん

います。なかでも橋梁部門においては、県内でも同工場のみが橋を製造できる設備を保有しており、大曲地域の玉川橋も同工場の橋梁部材が使用されています。一見目立たないコンクリート製品ですが、私たちの快適な暮らしのために、あらゆる場所に同社の製品が使用され、2011年の東日本大震災の被災地のまちづくりにも大きく貢献し、復興の一助となっています。

社員の資格取得の後押しや、従業員教育などの人材育成にも力を入れている同工場。高度な技術を私たちの住む街へ提供するために、伝統を引き継ぎ、未来へ挑戦し続けます。